

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |   |  |   |
|------|-----|---|--|---|
| 1999 | H11 | 主催:屋久島エコ・フェスタ<br>2000実行委員会・屋久町・<br>上屋久町/共催:(財)屋久島<br>環境文化財団                                   | エコ・フェスタ学習会第1回～第5回                          | 11月講演:「世界の宝と暮らし」講師:屋久町立屋久杉自然館館長 日下田紀三<br>1月講演:「屋久島のゴミ問題」講師:星川淳<br>2月講演:「食べて、聞いて、着てみよう 体験!異色文化」講師:大重竜千<br>3月講演:「ISOって何だろう」講師:川崎恭資・塩川哲郎<br>4月講演:「海の話・山の話・里の話」講師:蓑作順二・中島正道・高田久夫・鎌  |
| 2000 | H12 | 鹿児島県・屋久町委託事業<br>主催:屋久島エコ・フェスタ<br>2000実行委員会/共催:屋久町・上屋久町・(財)屋久島<br>環境文化財団/後援:環境<br>庁/協力:屋久島世界遺産 | 第一回世界自然遺産会議の前夜祭として環境イベント「屋久島エコ・フェスタ2000」開催 | エコブース30テント、地産地消料理、エコ製品展示販売、環境保護メッセージ発信、野外音楽会など展開。世界自然遺産地からの各国代表者を始め島内外1000人を越える出店者・出演者・参加者を得て大成功を収める  |
| 2001 | H13 | 主催:屋久島エコ・フェスタ<br>2001実行委員会・屋久町/<br>共催:(財)屋久島環境文化<br>財団  | エコ・フェスタ学習会第6回～第15回                         | 1月講演:「屋久島の動物たちの今そしてこれから」講師:鮫島正道<br>2月シンポジウム:「石けんぶくぶくシンポジウム」<br>3月講演:「グリーン購入を考える、屋久島から環境型社会を目指すには」講師:星川淳<br>4月コンサート:「ファミリーコンサート～美しき星の物語」出演:ひなたぼっこの仲間たち<br>7月講演:「地域通貨と地域力の発見」講師:馬頭忠治<br>9月人形劇:「もりからのおくりもの やくそく」公演:劇団「すぎのこ」<br>10月講演:「私と自然農業との出会い」講師:松村一芳<br>11月環境イベント「エコ・フェスタ・バザール」エコ製品・リサイクル品の展示販売 |
|      |     | 屋久町委託事業   | 町立ショッピング施設「エコ・タウン」にてエコ・プラザ運営開始～2003年まで     | さまざまなエコ情報・環境メッセージの発信・島内産エコグッズや無農薬野菜の展示販売  |
|      |     | 自主事業  | やくしまエコ・キッズ環境学習活動                           | 島内小・中学生を対象とした環境学習活動を月1回のペースで開催。野外観察体験活動・環境学習・ネイチャーゲーム・エコキャンプなど<br>6月「川の探索とごみ拾い」(大崎川)<br>7月「鹿児島市子どもクラブと合同キャンプ」(大川河口・栗町青少年旅行村)<br>8月「CO2吸収量を測定しよう!葉っぱ判定土」(協力:環境省)(栗生・原・安房)<br>10月「バードウォッチング」(協力:(財)環境文化村財団)(尾之間広場)<br>11月「西部林道の探索とどんぐりこま回し」(協力:環境省)(西部林道)   |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |  |                                    |   |
|------|-----|--|------------------------------------|---|
|      |     | 主催:屋久島エコ・フェスタ2001実行委員会・屋久町/共催:(財)屋久島環境文化財団/後援:環境省自然環境局九州地区自然保護事務所・上屋久町 | 第2回「屋久島エコ・フェスタ2001」開催              | エコブース、地産地消料理、野外ステージなど環境イベントを展開。島内外の多数の出店者・出演者・参加者を得て盛り上がる。ゲスト・三遊亭歌之助・鹿児島市吉野町知的障害者施設しょうぶ学園(音のパフォーマンス)  |
|      |     | 南日本新聞社より受賞   | 南日本新聞「環境保全団体賞」受賞                   | 環境保全に対して積極的な活動を行い、成果を上げたことに対して、南日本新聞より表彰される。新聞社内で開催された表彰式で授与される   |
| 2002 | H14 | 国際ソロプチミストより受賞  | 国際ソロプチミスト「クラブ賞」受賞                  | 特に子供たちの環境学習に励んだことで、地球温暖化防止につながる活動を継続していることを讃えて表彰される   |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ・屋久町/共催:(財)屋久島環境文化財団                                 | NPO認証記念イベント「ざ・地上絵 in やくしま・座じゃじゃ公演」 | 住民参加で大型の地上絵を作成、地元ミュージシャンの音楽、エコ・バザール(無添加無農薬食品・エコ製品・リサイクル品の紹介・展示販売)   |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ・屋久町/共催:(財)屋久島環境文化財団/協力:鹿児島県企画部地域政策課                 | エコ・フェスタ学習会第16回～第21回                | 6月講演:「植物からみる屋久島の自然環境」講師:堀田満<br>8月映画上映:「命の地球 ダイオキシンの夏」(環境省推薦)<br>9月講演:「水俣から伝える水・ゴミ・食べ物の物語」講師:小里アリサ<br>ワークショップ:「藍染Tシャツづくり」講師:羽生留美子<br>10月講演:「地球の未来と子どもたちの明日のために」講師:塩川哲郎<br>11月ワークショップ「クラフトテープを使ったかごづくり」「ぼかしづくり講習会」<br>11月人形劇「わんぱくスサノオの大蛇退治」公演:テフパペットシアターひとみ |
|      |     | 屋久町委託事業  | やくしまエコ・キッズ環境学習活動                   | 島内小・中学生を対象とした環境学習活動を新たに屋久島町委託事業として展開することになる。小・中学生会員は60名を超え、環境省の「こどもエコクラブ」にも登録し、活動を外に発信し始める<br>2月「地上絵 in やくしま キッズバージョン」(安房エコタウン)<br>3月「屋久島し尿処理施設見学と田代海岸岩石ウォッチング」(長峰)<br>4月「屋久島町指定植物天然記念物ウォッチング」(栗生川)   |
|      |     | 全労済助成事業  | 環境保護活動全般について助成                     | エコフェスタの年間の環境活動全般について助成を受ける。鹿児島市全労済会館にて授与される   |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ・屋久町/共催:(財)屋久島環境文化財団                                 | 第3回「屋久島エコ・フェスタ2002」主催              | エコブース、地産地消料理、野外ステージなど環境イベントを展開。島内外の多数の出店者・出演者・参加者を得て盛り上がる   |
|      |     | 環境省 環境事業団「地球環境基金」助成事業  | 地球環境基金助成により屋久島における環境調査事業を展開        | アンケートによる住民意識調査「ごみ・リサイクルのアンケート調査」、河川水質実地調査「河川水質調査」、家庭におけるCO2排出量調査「エコ家計簿調査」など環境調査を1年間かけて実施、冊子「屋久島における環境調査の事業報告」にまとめて出版(2003年2月)   |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |  |   |   |
|------|-----|--|---|---|
|      |     | セブンイレブン「みどりの基金」助成事業                    | セブンイレブンみどりの基金より助成を受けて、板芝居を制作・公演、合わせて環境問題をテーマにしたプロの劇団による人形劇を開催 | ゴミの分別、地球温暖化防止をテーマに板芝居「ふしぎかいじゅう、ゴミモンスター」の島」を制作、島内巡回公演(小中学校・老人クラブ・集落公民館など)<br>12月-2月<br>神奈川のプロ劇団デフパペットシアターひとみを招へい、環境問題を問う人形劇「わんぱくサノオの大蛇退治」を開催   |
| 2003 | H15 | 屋久町委託事業                                | 特産品販売施設「杉の茶屋」運営   | 町営施設「屋久杉自然館」併設の茶屋をエコ・ショップとして位置付け、地産地消食品・無農薬食品・島内産エコ製品などを提供、展示・販売。また屋久島特産品の開発も手掛ける   |
|      |     | 主催：NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催：屋久町・(財)屋久島環境文化財団 | エコ・フェスタ学習会第22回～第23回   | 2月講演：「これからの地域づくり NPOの役割」講師：松村一芳<br>10月コンサート「ファミリー・クラシック・コンサート」演奏：諸岡由美子(チェロ他)  |
|      |     | 主催：NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催：屋久町・(財)屋久島環境文化財団 | 第4回「屋久島エコ・フェスタ2003」開催   | エコブース、地産地消料理、野外ステージなど環境イベントを展開。島内外の多数の出店者・出演者・参加者を得て盛り上がる   |
|      |     | 自主事業                                   | 夏のフリーマーケット  | 7月エコ・ショップ「杉の茶屋」にて、リサイクル品・地産地消品販売・手づくりエコ製品販売などをメインにしたイベントを地元住民の参加を得て開催   |
|      |     | 自主事業                                   | 秋のフリーマーケット  | 11月エコ・ショップ「杉の茶屋」にて、リサイクル品・地産地消品販売・手づくりエコ製品販売などをメインにしたイベントを地元住民の参加を得て開催  |
|      |     | (財)日本離島センター「離島人材育成」助成事業                | 離島人材育成事業<br>やくしまエコ・キッズ環境学習のためのサポーター人材育成事業を展開                  | 5月サポート養成講座(年間テーマ、環境学習の進め方の勉強会)<br>7月サポート養成講座(屋久島・種子島・口永良部の植物についての勉強会)<br>7月サポート養成講座(星座表を使った星空観測の仕方)<br>7月サポート養成講座(海の生物についてスライド学習会)<br>11月サポート養成講座(森林保護の意義と意味について勉強会)  |
|      |     | (財)日本離島センター助成事業                        | やくしまエコ・キッズ環境学習事業  | 5月「ステンシルによる手づくりTシャツづくり」「紫外線測定」<br>5月「米国人グラミー賞歌手と屋久島の歌を披露」(エコ・フェスタ2003にて)<br>7月「星空を観察しよう 夏の星座と宇宙の話・地球環境について話し合い」<br>7月「海の生き物を観察しよう 海の生物と生態について勉強」<br>8月「ぼくたち、わたしたちの屋久島についてグループ話し合い・絵画制作」<br>9月「ぼくたち、わたしたちの屋久島についてグループ話し合い・絵画制作」<br>10月「ぼくたち、わたしたちの屋久島映像及び発表台本制作・録音」<br>10月「ぼくたち、わたしたちの屋久島発表リハーサル」<br>11月「屋久島の未来について意見交換・土と水の調査・ネイチャーゲーム」 |
|      |     | 鹿児島県主催事業                               | 屋久島世界自然遺産登録10周年シンポジウムでやくしまエコ・キッズが基調報告                         | やくしまエコ・キッズの小中学生が制作したDVD映像「ぼくたち、わたしたちの屋久島」発表・活動発表・大人の人たちへの提言発表。屋久島の環境保全の意義を子供たちの言葉で報告、高い評価を得る  |
| 2004 | H16 | マイクロソフト株式会社助成事業                        | やくしまエコ・キッズを対象に「マイ箸里親プロジェクト」を推進                                | 子供たちが制作した屋久杉のマイ箸の里親をネットを通じて全国に募集、100名の里親サポーターを得て、屋久島の子どもたちとリンク、地球温暖化の問題などについてネット上で交流 4月-12月   |
|      |     | 自主事業                                   | やくしまエコ・キッズ環境学習活動  | 11月「太忠岳登山」  |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |  |   |   |
|------|-----|--|---|---|
|      |     | 鹿児島県「南のふるさと協議会」主催事業  | 霧島大会で基調報告   | 環境保全活動、地球温暖化防止活動、環境学習活動、エコ・ショップ運営活動など今までエコ・フェスタがやってきた事業を報告  |
|      |     | (財)日本離島センター主催事業  | 地域振興会議(東京)にてモデル報告   | 環境保全活動、地球温暖化防止活動、環境学習活動、エコ・ショップ運営活動など今までエコ・フェスタがやってきた事業を報告  |
|      |     | 国際ソロプチミストより受賞  | 国際ソロプチミスト特別賞、「環境学習賞」受賞  | 子供たちを対象としたやくしまエコ・キッズ活動について高い評価を得て賞を授与される  |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催:屋久町・(財)屋久島環境文化財団/後援:(財)日本離島センター・マイクロソフト株式会社  | 第5回「屋久島エコ・フェスタ2004」開催   | エコブース、青空市、地産地消料理、野外ステージなど環境イベントを展開。島内外の多数の出店者・出演者・参加者を得て盛り上がる   |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催:(財)屋久島環境文化財団/助成:(財)日本離島センター・(財)屋久島環境文化財団・マイクロソフト(株)/後援:鹿児島県・屋久町・上屋久町/特別協賛:日本アムウェイ・鹿児島県かごしま「遊楽館」・(株)恵命堂・(株)ナラポー・プレス・(株)キンカメ・ペリカン企業株式会社・(株)ペリカン石鹸・(株)セントラルホテルチェーン・中央出版社(株) | 発信!マイ箸里親交流プロジェクト「やくしまエコ・キッズ in Tokyo」東京渋谷にてマイ箸里親プロジェクト発信イベントを開催 | 環境をテーマに、環境省「こどもエコクラブ」を通じて子どもたちの交流・発信をはかるイベントを東京渋谷のホールで開催。マイ箸の里親となった首都圏のサポーターとの出合いを演出するなどたくさんの方の支援で実現した(やくしまエコ・キッズから42名参加)<br>マイ箸づくりワークショップ・写真と音楽で屋久島を紹介・やくしまエコキッズ活動発表(屋久島)・こどもエコ広場新宿活動発表(東京新宿区)・葉山マリンキッズ活動発表(神奈川県葉山)・エコたんけんたい活動発表(東京世田谷区)・毛利衛さん(日本科学未来館館長)からメッセージ・夢の屋久島オーケストラ演奏・屋久島産食べ物で交流パーティ<br>屋久島産のエコ製品、屋久杉製品、屋久島固有種の苗木、無農薬たんかん、屋久島にちなんだ写真・CD・書籍などの展示販売 |
| 2005 | H17 | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催:水と空と大地の会・屋久町・上屋久   | エコ・フェスタ学習会第24回  | 6月講演:「かんきょうホルモンからわたしたちをまもって」講師:山城真  |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催:屋久町・上屋久町/後援:鹿児島県国際交流協会・鹿児島市教育委員会   | エコ・フェスタ学習会第25回~26回  | 6月映画上映:「アボン・小さな家」<br>7月講演:「地球環境から考える暮らしに生きる憲法」講師:朝比奈敏子  |
|      |     | 自主事業   | やくしまエコ・キッズ環境学習活動  | 6月「うみがめ観察会」<br>12月「ヤクタネゴヨウ キッズ調査隊」  |
|      |     | 自主事業   | 冬のフリーマーケット  | 12月エコ・ショップ「杉の茶屋」にて、リサイクル品・地産地消品販売・手づくりエコ製品販売などをメインにしたイベントを地元住民の参加を得て開催  |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |                                 |   |  |
|------|-----|---------------------------------|---|--|
|      |     | 鹿児島県「南のふるさとづくり推進協議会助成事業」屋久町委託事業 | 地域でつくり、地域でつかう「廃油石けんづくりプロジェクト」推進                                       | 屋久町から廃油石けんづくりの製造機を譲り受けて、役場倉庫にて廃油から石けんを制作、地域住民希望者に無料で配布(月2回・隔週日曜日)  |
|      |     | 文化庁・鹿児島県「文化芸術による創造の町支援事業」助成事業   | 文化芸術による創造の町支援事業「語り部聞き取りおよび企画出版」事業として島の文化と暮らしの歴史を記録する書籍の出版事業を開始 10月-3月 | 島内のお年寄りからの聞き取りをもとに、自然と共生していた時代の話を集集、ひとつの物語としてまとめ「屋久島 島・ひと・昔語り～いにしえのエコライフをさぐる」という題名の書籍を制作・出版                        |
| 2006 | H18 | 自主事業                            | 春のフリーマーケット  | 3月エコ・ショップ「杉の茶屋」にて、リサイクル品・地産地消品販売・手づくりエコ製品販売などをメインにしたイベントを地元住民の参加を得て開催  |
|      |     | 主催:NPO法人屋久島エコ・フェスタ/後援:屋久町・上屋久町  | エコ・フェスタ学習会第27回  | 11月人形劇「だいじょうぶ、だいじょうぶ」上演:デフパペットシアターひとみ  |
|      |     | 自主事業<br>協力:ヤクタネゴヨウの会            | やくしまエコ・キッズ環境学習活動  | 種子島と屋久島にしか生息しない希少植物ヤクタネゴヨウの保護のため、観察と植林を行うことで、自然保護の理解を深める<br>2月「ヤクタネゴヨウ キッズ調査隊」2月~8月                                |
|      |     | コカ・コーラ環境教育賞受賞                   | やくしまエコ・キッズがコカ・コーラ環境教育賞「優秀賞」受賞   | 環境文化村研修センターにて授賞式、やくしまエコ・キッズの事例発表、コカ・コーラ社主催の環境学習宿泊キャンプに参加   |
|      |     | 屋久町指定管理者事業                      | エコショップ「杉の茶屋」が屋久町委託事業から屋久町指定管理者事業に変更(2007年5月まで)                        | 「杉の茶屋」の運営が町委託事業から町指定管理者事業になったことで、よりエコ・ショップとして特色をもたせ、持続可能な社会への提言、地球温暖化防止への啓発などを込めた店舗展開をはかることになる                     |
|      |     | (財)日本離島センター助成事業                 | 離島人材育成事業  | お年寄りの聞き取り事業  |
|      |     | 鹿児島県熊毛支庁主催事業                    | 「みなみの風交流会 in くまげ」にて屋久島分科会事例発表   | 環境保全活動、地球温暖化防止活動、環境学習活動、エコ・ショップ運営活動など今までエコ・フェスタがやってきた事業を報告・パネルディスカッション   |
|      |     | 自主事業                            | 「屋久島 島・ひと・昔語り」自費出版  | 島内のお年寄りからの聞き取りを基に、自然と共生していた時代の話を集集、ひとつの物語としてまとめ「屋久島 島・ひと・昔語り」として南日本新聞開発センターより自費出版。県内書籍販売店・島内各所・鹿児島特産品協会(東京)などで販売開始 |
| 2007 | H19 | (財)屋久島環境文化財団後援事業                | エコ・フェスタ学習会第28回<br>「屋久島 島・ひと・昔語り」出版記念イベ                                | 8月島の語り部との交流と出版記念を兼ねて、屋久島環境文化村センターにてイベントを開催。原画展・ワンディ・フェスタ(げじべえ面づくり・朗読)など  |
|      |     | 南日本自費出版大賞受賞                     | 「屋久島 島・ひと・昔語り」が大賞となる  | 平成19年度南日本自費出版大賞にノミネートされ、賞を獲得。島のお年寄り86名の聞き取りに基づく地道な本作りが評価される  |
|      |     | 自主事業                            | やくしまエコ・キッズ環境学習活動  | 7月「げじべえ面づくり」   |
| 2008 | H20 | 自主事業                            | 「屋久島 島・ひと・昔語り」の普及   | 南日本新聞開発センターより自費出版した「屋久島 島・ひと・昔語り」を県内書籍販売店・島内各所・鹿児島県特産品協会(東京かごしま遊楽館)などで販売   |
| 2009 | H21 | 劇団デフパペットシアターひとみとの協働事業           | 「音ワークショップ」開催  | 聴覚障害者による劇団デフパペットシアターひとみと協働して、住民参加型のワークショップを開催 9月4-5日   |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |  |  |  |
|------|-----|--|--|--|
|      |     | 主催：NPO法人屋久島エコ・フェスタ・文化庁/協賛：(財)キリン福祉財団/後援：屋久島町   | エコ・フェスタ学習会第29回                                       | 人形劇「箱・BOX じいちゃんのオルゴール」公演：テフパペットシアターひとみ開催   |
|      |     | 屋久島低炭素社会地域づくり協議会<br>鹿児島県環境部地球温暖化対策課  | 協議会の委員となり、屋久島CO2フリーに向けて活動開始(~現在)                     | 「CO2フリーの島、屋久島」の実現に向けて、地元NPOとして地域住民に密着した活動を進め、現在に至る   |
|      |     | 鹿児島県「文化芸術活性化助成事業」  | 創作劇「森のげじべえ」制作発表                                      | 「森のげじべえ」シナリオ制作・構成 9月—11月<br>一般住民から参加者を募集して、テフパペットシアターひとみ団員による演技指導のもと創作劇「森のげじべえ」を制作 12月~1月 練習<br>1月発表(屋久島町生涯学習大会にて)   |
|      |     | 環境イベント協賛   | 環境イベント「屋久島アース&ライフディ」に協賛                              | 「屋久島 島・ひと・昔語り」朗読、シンポジウム「子どもたちと島の未来」参加、げじべえ面制作ワークショップなど   |
| 2010 | H22 | 鹿児島県主催事業<br>「知事と語る会」シンポジウム参加   | 理事長がパネリストとして参加<br>地球温暖化防止に関するエコ・フェスタの活動を報告           | 屋久島におけるCO2フリー事業の可能性・将来プランについて語る  |
|      |     | 独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもゆめ基金」助成事業   | やくしまエコ・キッズ環境学習活動<br>やくしまエコ・キッズによる「ソーラーッキング」開催        | 身近な素材を使った手製ソーラーパネルを制作、炊飯、カレーづくり、クッキーづくりなどの体験を通して、太陽熱の活用による新エネルギーのあり方、地球温暖化防止に向けての学習を開催   |
|      |     | 主催：NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催：屋久島NPOネットワーク/協力：日本赤十字社・屋久島町商工会青年部・屋久島護美拾い隊/後援：鹿児島県熊毛支庁・屋久島町・(財)屋久島環境文化財団・屋久島町議会・南日本新聞社 | 東日本大震災被災地応援イベント開催<br>「みんなで考えよう 屋久島で何ができるか」           | ワークショップ(被災地応援グッズ制作)、やくしま手づくり市、チャリティライブ、被災者支援情報コーナー、チャリティバザー、環境ブース(地球温暖化防止・新エネルギー、原発問題)などイベントを展開。会場内に東日本大震災被災者へのメッセージボードを設置、募金を呼び掛けると同時に、売り上げの一部を日本赤十字社を通じて被災地に寄付 |
| 2011 | H23 | 環境省「地域活動NPO支援・連携促進事業」委託事業  | 鹿児島県環境技術協会と協働で「屋久島CO2フリー活動拠点事業コンソーシアム」活動を展開          | 環境家計簿コンテスト、エコドライブ体験講座、環境学習会(フードマイレージについて)など「CO2フリーの島 屋久島」を目指して、住民を巻き込んだ具体的な展開を構築   |
|      |     | 屋久島町から町施設の無償提供 「屋久島CO2フリー・ステーション」開設  | 屋久島CO2フリー事業の拠点となる「屋久島CO2フリー・ステーション」を安房に開設 事業推進の拠点とする | 屋久島町所有の建物を町から無償提供を受け、屋久島CO2フリー・ステーションとして開設、当NPOの事業所として展開。「CO2フリーの島 屋久島」を目標に地球温暖化防止活動推進の拠点とする   |
|      |     | 鹿児島県主催事業   | 生物多様性シンポジウムにて理事長が基調報告                                | 主に、観光と屋久島の自然保護とこれからのありかたについて語る   |

屋久島エコ・フェスタ 活動の軌跡

|      |     |  |  |   |
|------|-----|--|--|---|
|      |     | 鹿児島県委託事業   | 「みらい環境セミナー」<br>地球温暖化学習会開催  | 島内3か所(宮之浦・安房・原)にて近隣集落住民に呼びかけて地球温暖化学習会を開催、講師は鹿児島県環境アドバイザーの塩川哲郎氏、電気自動車普及に向けての試乗会も同時開催   |
| 2012 | H24 | 鹿児島県委託事業   | かごしま低炭素社会モデル創造事業(屋久島)「屋久島地域づくり促進事業」開始                              | 環境家計簿コンテスト(島内4集落)・エコドライブコンテスト(島内4集落)・先進地研修(出水市六月田下自治会・鹿児島県新エネルギー・環境フェア)・環境学習会開催(島内2集落)・情報発信(HP)などの活動を経て「CO2フリーの島、屋久島」の推進をはかる  |
|      |     | トヨタ財団助成事業<br>「2011年度地域社会プログラム」   | 「屋久島“里エコ”プロジェクト一人・モノ・心の交流から生まれる地域再生を目指して」事業開始(2013年度末まで2年間継続プログラム) | 里のエコツーリズムへとリンクする地域再生プロジェクトの推進<br>モデル集落を核に座談会とイベント開催を経て、次年度に計画している特産品開発と、マップづくりにつなげる展開をはかる<br>座談会開催(永田・尾之間・楠川) イベント開催(永田・尾之間・楠川)<br>7月に行った永田集落での彼岸花植栽イベントには老人会・婦人会を中心に集落民80余名が参加、イベントの様子はMBCテレビが取材、放映された |
|      |     | 平成24年度鹿児島県「景観アドバイザー派遣制度」   | 鹿児島県の協力で景観アドバイザーを派遣してもらい、“里エコ”プロジェクトを推進する                          | 景観アドバイザー講演会(植栽指導):講師 日高一富(樹木医)<br>永田区河川敷の彼岸花植栽において、地域景観づくりのためのアドバイス、地域再生の意義、さらには彼岸花植栽や手入れの仕方を教えてもらう   |
|      |     | 平成24年度鹿児島県「地域ぐるみ景観づくり活動支援」   | 鹿児島県の支援で里エコ・プロジェクト「里の景観づくり」のためのグッズを制作                              | 鹿児島県の活動支援を受けて、永田集落の景観づくりイベントのための、のぼり10本と手ぬぐい80本を制作。イベント会場を飾り、共有意識を高めるためのグッズとして活用  |
|      |     | 鹿児島県「新しい公共支事業交付金活用事業」 NPO法人鹿児島県NPO事業協会委託事業   | NPOネットワーク事業<br>島内NPOの情報収集と活動支援                                     | 島内NPOポータルサイト用情報収集および島内NPOを対象とした助成金講座・事業報告書作成講座・体験ツアー・IT講座を開催。さらに、島内NPOのネットワーク化をはかるため、交流会を開催   |
|      |     | 全日本社会貢献団体機構「平成24年度社会貢献活動」助成事業  | 「自然と共に生きた民の生活史―屋久島民具ものがたり」出版事業                                     | 屋久島の民具をイラストと文章で紹介する絵本(B4・64P)制作・出版。民具と島の暮らしのつながりを表現、自然と一緒に在ったかつての島の暮らしを支えた民具を通して、自然と共に生きた島の生活史を振り返る   |
|      |     | 鹿児島県「新しい公共支事業交付金活用事業」 NPO法人鹿児島県NPO事業協会委託事業<br>主催: NPO法人屋久島エコ・フェスタ/共催: やくしま手づくり市・NPO法人屋久島環境グループ/後援: 鹿児島県NPO事業協会・屋久島町・(財)鹿児島県環境技術協会・屋久島町社会福祉協議会・屋久島JRホテル/協力: トヨタ財団 | NPOネットワーク事業<br>「蚤の市・手づくり市フェスタ」開催                                   | 12月 島内NPO、地元住民、行政、企業などとネットワークを組んでイベントを開催。リサイクル市・手づくり市・音楽ライブ・ワークショップ(マイ箸・マイバッグづくり等)・地球温暖化防止啓発パネル展示・エコ製品の情報発信など   |